



# アビトワ初代女王

## 嶋原、日本勢最高2位

横浜国際女子マラソンで優勝し、両手をあげて喜ぶインガ・アビトワ。15日午後、横浜市中区、細川卓撮影



今年初開催の2009横浜国際女子マラソンは15日、横浜・山下公園前をスタート、横浜市の市街地を周回し、同公園にゴールするコースであり、インガ・アビトワ（ロシア）が2時間27分18秒で初代女王となった。2位は嶋原清子（セカンドウィンドAC）で2時間28分51秒、3位はキャサリン・ヌデレバ（ケニア）で2時間29分13秒だった。

日本勢では5位の大平美樹（三井住友海上）が2時間30分22秒、8位の宮内宏子（京セラ）が2時間32分20秒だった。

今大会は、昨年で幕を閉じた東京国際女子マラソンから舞台を移して開催された。スタート時の気象は晴れ、気温20・5度。

横浜国際女子マラソン